

宮畑ミステリー大賞 開催決定!

宮畑縄文人が残した‘2つの謎’をテーマにした小説・漫画を募集する「宮畑ミステリー大賞」を平成26年4月から開始します。

問/文化課 ☎024-525-3785

募集作品

「宮畑遺跡の謎」に基づく小説および漫画

- ・謎 その1：直径90cmの巨大な柱（縄文時代晩期）
- ・謎 その2：47.82%の焼かれた家（縄文時代中期）

ミステリー、SF、ファンタジー、ライトノベルなどジャンルは問いません。

【小説の文字数】400字詰原稿用紙 100枚(40,000字)以内、下限なし

【漫画の頁数】32頁以内

審査の基準は「おもしろさ」のみ!

審査員(予定)

佐藤B作さん(俳優)

佐藤秀峰さん(漫画家)

清水克衛さん(書店「読書のすすめ」代表、本のソムリエ)

表彰

最優秀賞(1点) 賞金、縄文土器カップ、福島市特産物

優秀賞(2点) 縄文土器カップ、福島市特産物

特別賞(数点) 縄文土器カップ、福島市特産物

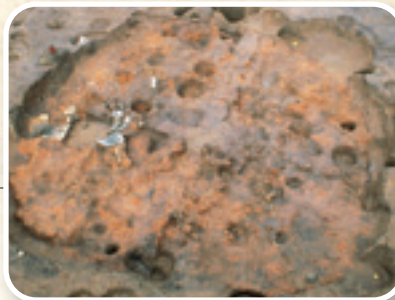
その他

受賞作品は、株式会社現代書林の協賛により、単行本で出版します。
※詳しくはお問い合わせいただくか、市ホームページ(総合トップ→募集内「宮畑ミステリー大賞開催決定!」)をご覧ください。



▲【謎 その1】 巨大な柱

写真は復元された直径90センチメートルの柱を使った掘立柱建物です。
1本の柱の重さは3トンを超えます



◀【謎 その2】 焼かれた家

屋根に載っていた土が火事で赤い土となり家一面を埋めています

宮畑ミステリー大賞 関連事業

宮畑公開講座 入場無料

日時 2月2日(日) 午後2~4時

会場 福島テルサ FTホール (福島市上町4番25号)

◆ テーマ 宮畑ミステリー大賞テーマ!
~直径90cmの柱と47.82%の焼けた家~

◆ 対談者 岡村道雄さん (奥松島縄文村歴史資料館名誉館長)
岡田康博さん (青森県教育庁文化財保護課長)

◆ 内容 ●縄文人とその精神文化
●宮畑ミステリー大賞のテーマは本当にミステリーなのか? なぜミステリーなのか?
●全国の縄文ミステリー

CONTENTS

2 特集
福島市民家園巡り
生きた文化に触れる
小さな冬の旅

6 宮畑遺跡史跡公園
じょーもびあ宮畑 部分開放開始
じょーもびあ宮畑まつり開催!

8 インフォメーション

- 宮畑ミステリー大賞 開催決定!
- 宮畑ミステリー大賞関連事業「宮畑公開講座」

表紙紹介



「だんごさし」

撮影: 佐久間 智之さん (平成25年度市民カメラマン)
撮影地: 民家園 (平成25年1月14日)
撮影者コメント:
民家園で行われた小正月の行事「だんごさし」より。冬らしく雪が舞う中、訪れた子どもたちは思い思いの大きさに仕上げた紅白のだんごを、気持ちを込めて枝に挿し飾りました。

市民フォト・ふくしま夢通信

平成26年1月1日発行 No.17 2014年 冬号

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/>

編集
発行

福島市役所 広報広聴課

〒960-8601 福島市五老内町3-1

☎024-525-3710 FAX024-536-9828

E-mail: kouhou@mail.city.fukushima.fukushima.jp

ホームページもご覧ください

福島市

検索

クリップ

YouTube (ユーチューブ)

チャンネル → ふくしまチャンネル

twitter (ツイッター)

アカウント → fukushimacity

Facebook (フェイスブック)

アカウント → 福島市